

～入館料をすべて震災支援金に＜第9弾＞～

“被災地を忘れない！”

「ワンコインチャリティ美術館」を実施します

### 東日本大震災の被災地に対する支援金活動について

箱根ガラスの森美術館(館長 岩田正崔)は東日本大震災の被災地支援のために、2011年より8回にわたり「1コインチャリティ美術館」に取組み、計44日間、7万4360人の方々から37,949,697円のご協力を頂きましたが、2016年も引き続き、第9弾として3月11日(金)に下記の取組みを行います。

東日本大震災から5年が経過しましたが、あの時から続く被災地の辛い苦しみや悲しみを忘れないために、また現在“夢や希望”を持ち、次のステップへと前進していく被災地の方々を「1コインチャリティ美術館」を通して、これからも応援してまいります。

報道関係の皆様のお力添えを引き続きよろしくお願い申し上げます。

#### 記

**第9弾 3月11日(金)**

入館料を大人も子供も一律1コイン(500円)とする。

( 通常入館料・一般1500円 大高生1100円 小中学生600円 )

\* 駐車料金(通常300円)は無料とする。

② 入館料の収益を支援金として被災地支援のために全額寄付。

＜寄付先＞ 箱根町

住所:〒250-0398 神奈川県足柄下郡箱根町湯本 256

電話:0460-85-7790

第1～8弾の「1コインチャリティ美術館」の結果報告は別紙参照。

\*なお、第9弾の支援金の贈呈式は

3月14日(月)午後13時30分より箱根町役場 町長室にて行います。

[ お問い合わせ先 ]

TEL:0460-86-3111 FAX:0460-86-3116 E-mail:[museo@ciao3.com](mailto:museo@ciao3.com)

〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原940-48

箱根ガラスの森美術館 広報担当 日吉・坂元、柳井

関係者各位

2016年2月吉日

箱根ガラスの森美術館 館長 岩田正崔

被災地を忘れない！74,360人の「復興」への願い

第1弾～第8弾「1コインチャリティ美術館」

< 報告書 >

標題の件、下記の通りご報告いたします。

目的：東日本大震災の被災地に対する支援金活動

期間：第1弾 2011年3・22～4・5 <春休み15日間>

第2弾 2011年4・29～5・8 <GW10日間>

第3弾 2011年8・22～8・31 <夏休み10日間>

第4弾 2011年12・26～12・28 <年末3日間>

第5弾 2012年3・9～3・11 <3日間>

第6弾 2013年3・11 <1日間>

第7弾 2014年3・11 <1日間>

第8弾 2015年3・11 <1日間> 合計44日

内容：入館料金を支援金として被災地支援のために全額寄付  
(入館料金は一律一名様500円)

入館者数：第1弾 8,575名 + 第2弾 31,631名 + 第3弾 22,206名 + 第4弾 3,930名 + 第5弾 4,234名 + 第6弾 1,459名 + 第7弾 1,212名 + 第8弾 1,113名  
=計 74,360名

支援金(入館料金)：4,371,613円 + 15,883,100円 + 11,129,359円 + 1,975,561円 + 2,139,403円 + 942,443円 + 854,358円 + 653,860円 = 総計 37,949,697円  
(募金箱支援金を含む)

箱根ガラスの森美術館(館長 岩田正崔)は、2011年(春休み、GW、夏休み、年末)、2012年(震災後一年)、2013年(震災後二年)と2014年(震災後三年)2015年(震災後四年)の8度にわたり「1コインチャリティ美術館」の展開をはかり、東日本大震災の支援金活動を実施いたしました。

ご入館されたお客様 74,360名の入館料全額を被災地のための支援金として計8回(2011年4/6、5/9、9/1、2012年1/4、3/13、2013年3/13、2014年3/13、2015年3/12)、にわたり、箱根町山口昇士町長に合計37,949,697円を寄付させて頂きました。

皆様には、当活動へのご理解、ご協力に改めて御礼申し上げます。また、今後とも変わらぬお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

以上